

## 横浜市へ防災対応型太陽光発電システムを納入

### Delivery of Disaster Prevention Type Photo Voltaic Power Supply System to City of Yokohama

この度、横浜市環境保全局殿より本郷台駅前アーケード商店街向け防災対応型太陽光発電システムを受注し納入致しました。

今回受注・納入致しました防災対応型太陽光発電システムは、昼間の太陽光による発電電力を蓄電池に充電しておき、その電力で夜間防犯灯を点灯することと災害発生時の商用電力停止時に、非常用負荷へ本システムより商用電源（AC100V）を供給出来る、防災時の電力確保にも対応可能な太陽光発電システムです。

今回のシステムでは、太陽電池モジュールを15階建、共同住宅の屋上部に設置、制御部・蓄電池を1階の建屋脇に屋外キュービクルにて設置し、このシステムにて発電した電気量等の表示を商店街入り口に設置した自立型表示装置にて表示するものです。太陽電池モジュールの設置には、設置場所の特異性（15階建て屋上：地上45m）より風圧による太陽電池モジュールの耐風圧強度の確保が最大のポイントとなりました。

このシステムで発電された電気は商店街の防犯灯負荷へ電力を夜間供給すると共に、余剰分は東京電力（株）殿へ確認を行い、幾らかでもCO<sub>2</sub>発生抑制に寄与しております。

本システムの運用開始時には、横浜市議員、区議員の方々の列席のもと、地元商店街主催の運用開始式典が開催され、地域住民の方々からも高く期待をかけられています。

本システムの概要及び太陽電池モジュールの設置状況を紹介致します。

#### 【システム概要】

- (1) システム : 防災対応型系統連系太陽光発電システム
- (2) 設置場所 : 横浜市栄区本郷台駅前商店街アーケード
- (3) 太陽電池容量 : 5.655kW
- (4) 蓄電池名称 : 太陽光発電システム専用制御弁式鉛蓄電池
- (5) 蓄電池型式 : 12CTE-80
- (6) 数量 : 15個
- (7) 表示装置 : 屋外設置自立型（日射量、現在の発電量、本日の発電電気量の表示）



（産業機器営業本部 営業推進部 佐藤 秀一）